



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社 ヒラノテクシード
 コード番号 6245 URL <http://www.hirano-tec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岡田薫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 安居宗則
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0745-57-0681

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	17,494	52.1	2,478	71.9	2,542	70.9	1,782	50.6
29年3月期第3四半期	11,501	5.3	1,441	125.1	1,487	110.4	1,184	158.0

(注)包括利益 30年3月期第3四半期 2,024百万円 (45.0%) 29年3月期第3四半期 1,396百万円 (189.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	118.50	—
29年3月期第3四半期	78.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	34,340	24,728	72.0
29年3月期	33,714	23,140	68.6

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 24,728百万円 29年3月期 23,140百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	12.00	—	16.00	28.00
30年3月期	—	13.00	—		
30年3月期(予想)				17.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	6.9	2,950	△2.4	3,000	△2.5	2,100	△8.0	139.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	15,394,379 株	29年3月期	15,394,379 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	350,783 株	29年3月期	350,436 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	15,043,766 株	29年3月期3Q	15,043,975 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の2ページから3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績は堅調であり、所得雇用環境の改善などを背景に個人消費に持ち直しの動きも見え始め、景気は回復基調で推移しました。

海外におきましても、米国の政策動向への懸念や高まる地政学的リスクなど懸念材料もありますが、米国では良好な雇用情勢を背景に景気拡大傾向が維持され、欧州でも経済成長が継続いたしました。また、中国におきましても、高度な生産設備の導入などが加速し設備投資にも盛り上がりを見せ、総じて堅調に推移しております。

このように、世界的に景気回復の兆しが堅調に現れるなか、当社グループは、「生産性の更なる向上」をスローガンに、徹底した品質管理を行い、価値ある技術を創出し続けるべく、新しい提案や短納期への要望にも積極的に取り組んでまいりました。

スマートフォンや電気自動車関連市場への需要拡大に向け企業の設備投資意欲が高まっており、受注においても電気・電子部材関連及びエネルギー関連分野を中心として、高水準で推移いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は17,494百万円（前年同期比52.1%増）となり、利益面では営業利益は2,478百万円（前年同期比71.9%増）、経常利益は2,542百万円（前年同期比70.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,782百万円（前年同期比50.6%増）となりました。

受注残高につきましては、30,905百万円（前期末比73.0%増）となりました

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(塗工機関連機器)

当セグメントは、二次電池向け電極塗工装置、光学機能性フィルム製造装置関連を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は8,003百万円（前年同期比67.3%増）となりました。また、セグメント利益は1,378百万円（前年同期比178.1%増）となりました。

受注残高につきましては、12,898百万円（前期末比30.1%増）となりました。

(化工機関連機器)

当セグメントは、真空薄膜装置及び成膜装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は7,841百万円（前年同期比38.0%増）となりました。また、セグメント利益は1,366百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

受注残高につきましては、17,114百万円（前期末比129.7%増）となりました。

(その他)

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造などを行っております。

売上高は1,649百万円（前年同期比59.2%増）となりました。また、セグメント利益は399百万円（前年同期比46.4%増）となりました。

受注残高につきましては、891百万円（前期末比79.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ1,259百万円減少し、25,139百万円となりました。その主な要因は、売上債権が640百万円、たな卸資産が325百万円それぞれ増加したこと、及び現金及び預金が298百万円、有価証券が1,620百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ1,884百万円増加し、9,200百万円となりました。その主な要因は、投資その他の資産が1,889百万円増加したことによります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ710百万円減少し、8,409百万円となりました。その主な要因は、1年内返済予定長期借入金が162百万円、前受金が526百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ252百万円減少し、1,202百万円となりました。その主な要因は、長期借入金が319百万円減少したことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ1,587百万円増加し、24,728百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を1,782百万円計上したこと、配当金を436百万円支払ったこと、その他有価証券評価差額金が222百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成29年11月10日に公表しました通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日別途公表しております「業績予想の修正に関する知らせ」をご参照ください。

また、当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は受注生産であり、顧客の指定納期や発注時期も様々であります。よって各四半期において売上高及び受注高が同水準とならない場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,786,126	10,487,415
受取手形及び売掛金	7,334,472	7,711,834
電子記録債権	265,890	529,113
有価証券	2,399,983	778,997
仕掛品	4,815,976	5,124,439
原材料及び貯蔵品	82,428	99,780
その他	717,398	412,079
貸倒引当金	△3,415	△3,801
流動資産合計	26,398,862	25,139,859
固定資産		
有形固定資産	3,952,232	3,965,171
無形固定資産	111,394	92,868
投資その他の資産		
投資有価証券	2,711,820	4,652,380
その他	540,564	489,780
投資その他の資産合計	3,252,385	5,142,160
固定資産合計	7,316,012	9,200,200
資産合計	33,714,875	34,340,059

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,924,696	2,364,939
電子記録債務	2,031,712	2,511,378
短期借入金	—	150,000
1年内返済予定の長期借入金	640,392	478,221
未払法人税等	489,489	339,874
前受金	2,125,160	1,599,009
賞与引当金	189,009	151,090
製品保証引当金	80,692	69,545
その他	638,494	745,458
流動負債合計	9,119,647	8,409,518
固定負債		
長期借入金	686,144	367,067
役員退職慰労引当金	90,540	74,315
退職給付に係る負債	549,874	525,793
資産除去債務	14,594	14,815
その他	113,293	220,039
固定負債合計	1,454,446	1,202,030
負債合計	10,574,094	9,611,548
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,339,722	1,339,722
利益剰余金	20,068,060	21,414,528
自己株式	△407,646	△408,218
株主資本合計	22,847,958	24,193,854
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	504,665	726,709
退職給付に係る調整累計額	△211,842	△192,051
その他の包括利益累計額合計	292,823	534,657
純資産合計	23,140,781	24,728,511
負債純資産合計	33,714,875	34,340,059

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	11,501,385	17,494,573
売上原価	8,822,082	13,601,899
売上総利益	2,679,303	3,892,673
販売費及び一般管理費	1,237,426	1,413,855
営業利益	1,441,877	2,478,817
営業外収益		
受取利息	8,237	3,311
受取配当金	42,692	48,221
その他	24,404	34,680
営業外収益合計	75,334	86,213
営業外費用		
支払利息	6,054	5,987
売上割引	2,526	6,232
支払補償費	20,500	—
その他	729	10,625
営業外費用合計	29,810	22,845
経常利益	1,487,401	2,542,185
特別利益		
投資有価証券売却益	7,819	—
特別利益合計	7,819	—
税金等調整前四半期純利益	1,495,220	2,542,185
法人税、住民税及び事業税	227,056	749,750
法人税等調整額	84,080	9,697
法人税等合計	311,136	759,447
四半期純利益	1,184,084	1,782,738
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,184,084	1,782,738

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	1,184,084	1,782,738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	188,609	222,043
退職給付に係る調整額	23,400	19,790
その他の包括利益合計	212,009	241,833
四半期包括利益	1,396,093	2,024,572
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,396,093	2,024,572
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間において、連結子会社でありましたヒラノ光音株式会社及び株式会社ヒラノエンテックの2社は、連結子会社のヒラノ光音株式会社を存続会社とする吸収合併をし、株式会社ヒラノK&Eに商号変更をしております。このため、株式会社ヒラノエンテックは消滅会社となり、連結の範囲から除外しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
塗工機関連機器	6,335,692	+59.6
化工機関連機器	6,105,587	+46.6
その他	1,160,619	+69.1
合計	13,601,899	+54.2

- (注) 1. 金額は生産原価で、上記の内には外注生産によるものも含んでおります。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前期末比(%)
塗工機関連機器	10,987,638	+18.7	12,898,687	+30.1
化工機関連機器	17,506,891	+189.9	17,114,908	+129.7
その他	2,043,385	+57.9	891,934	+79.2
合計	30,537,916	+84.1	30,905,530	+73.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
塗工機関連機器	8,003,927	+67.3
化工機関連機器	7,841,534	+38.0
その他	1,649,110	+59.2
合計	17,494,573	+52.1

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。